

教授 辻陽雄

助教授 玉置哲也

講師 伊藤達雄

講師 舘崎慎一郎

助手 山田 均

助手 加藤義治

助手 海木玄郷

助手 高野治雄

助手 松井寿夫

助手 清水美恵子

文部技官 佐野明美

### 著書

- 1) 辻陽雄: 脊椎の発生「新臨床整形外科全書, 5-A」天児民和監, 1・8, 金原出版, 1984.
- 2) 辻陽雄: 硬膜内および硬膜外腫瘍「新臨床整形外科全書, 5-B」天児民和監, 129-143, 金原出版, 1984.
- 3) 辻陽雄: クモ膜炎「新臨床整形外科全書, 5-B」天児民和監, 173-174, 金原出版, 1984.
- 4) 辻陽雄: 硬膜外癒着「新臨床整形外科全書, 5-B」天児民和監, 175, 金原出版, 1984.
- 5) 辻陽雄: 硬膜外血腫(出血)「新臨床整形外科全書, 5-B」天児民和監, 176, 金原出版, 1984.
- 6) 辻陽雄: 硬膜外膿瘍「新臨床整形外科全書, 5-B」天児民和監, 177, 金原出版, 1984.
- 7) 辻陽雄: いわゆる腰痛症「今日の治療指針」26, 527-528, 医学書院, 1984.
- 8) 辻陽雄: 脊髄腫瘍とその周辺疾患「整形外科診療図譜」山本真他編, 296-307, 金原出版, 1984.
- 9) 玉置哲也: (脊椎疾患) 診断総論—臨床検査—「新臨床整形外科全書, 5・A」天児民和監, 80-94, 金原出版, 1984.
- 10) 玉置哲也: 脊髄誘発電位とその応用「図説臨床整形外科講座」池田亀夫他監, 68-71, メジカルビュー社, 1984.
- 11) Tamaki T., Noguchi H., Takano H., Tsuji H., and Dincer M. D.: The effects of hypovolemic hypotension and hypoxia on the jeopardized spinal cord. In Fundamentals and Clinical Application of Spinal Cord Monitoring, by Homma S. and Tamaki T. (Ed.), 145-154, Saikon Press, Tokyo, 1984.
- 12) Imai K., Kobayashi H., Nakagawa T., Inoue S. and Tamaki T.: Experiences and analysis of spinal cord monitoring during surgery, In Fundamentals and Clinical Application of Spinal Cord Monitoring, by Homma S. and Tamaki T. (Ed.), 211-222, Saikon Press, Tokyo, 1984.

### 原著

- 1) 平野典和, 海木玄郷, 本江卓, 伊藤達雄, 神代靖久: Klippel-Feil 症候群に伴う頸髄損傷の1治験例. 臨床整形外科19: 1159-1163, 1984.
- 2) 今井克己, 村上正純, 中川武夫, 井上駿一, 玉置哲也: 脊椎, 脊髄外科における脊髄誘発電位を用いた術中脊髄モニタリング法の検討-術後神経合併症と電位変化の関係について日本整形外科学会雑誌58: 258-259, 1984.
- 3) 伊藤達雄, 辻陽雄, 浦山茂樹, 米沢孝信, 石井勉, 堤博史: 腰仙部X線診断におけるPostero-Anterior 像

とその意義. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌27: 981-982, 1984.

- 4) 加藤義治, 辻陽雄, 佐野明美: EHDP 大量投与による骨軟骨骨化障害rat のautoradiographyによる検討. 整形外科基礎科学11: 199-202, 1984.
- 5) 丸田喜美子, 伊藤達雄, 山田均, 本江卓, 寺沢捷年: 診断に苦慮、したforamen magnum meningioma の1例. 整形外科35: 839-844, 1984.
- 6) 松井寿夫, 伊藤達雄, 本江卓, 平野典和, 辻陽雄: 腰椎々間板造影法における術前撮影法の有効性について. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌26: 1248-1251, 1983.
- 7) 森田多哉, 舘崎慎一郎, 本江卓, 松井寿夫, 西島宗孝: 脊椎に発生した単発性好酸球性肉芽腫の3症例. 整形・災害外科27: 1271-1275, 1984.
- 8) 西島宗孝, 舘崎慎一郎, 山田均, 富田美恵子, 堤博史: 外傷性若年者腰部椎間板ヘルニアの2例. 整形・災害外科27: 129-133, 1984.
- 9) 野口哲夫, 玉置哲也, 舘崎慎一郎, 大内純太郎, 岡野良文, 服部孝直: 足根管症候群の臨床的考察. 中部日本整形外科外科学会雑誌37: 1145-1151, 1984.
- 10) 坂巻暗, 黒田重史, 鍋島和夫, 伊藤豊, 伊藤達雄: 頸椎症に対する椎体前方固定術術後長期(10年以上)経過群の臨床X線の検討. 臨床整形外科目: 435-440, 1984.
- 11) 高桑一彦, 野口哲夫, 加藤義治, 海木玄郷, 高野治雄, 森田多哉, 玉置哲也: 嚢胞状陰影を呈した膝蓋骨結核の1症例. 臨床整形外科19: 609-612, 1984.
- 12) Tamaki T., Takano H., Tsuji H., Nakagawa T., Imai K. and Inoue S.: Spinal cord monitoring as a clinical utilization of the spinal evoked potential. Clin. Orthop. 184: 58-64, 1984
- 13) 舘崎慎一郎, 辻陽雄, 松井寿夫, 八島省吾, 落合宏: Dunn 骨肉腫細胞の分化誘導に関する基礎的研究(第1報). 日本整形外科学会雑誌58: S60-S61, 1984.
- 14) 辻陽雄, 伊藤達雄, 米沢孝信: 腰椎-多発性関節リュウマチにおける腰椎部リュウマチ病変について関節の外科11: 65-70, 1984.
- 15) 辻陽雄, 本江卓, 伊藤達雄, 玉置哲也: 前側方髄核摘出術(EPALD)の術後成績. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌27: 120-121, 1984.
- 16) 辻陽雄: 腰部椎間板ヘルニアに対する腹膜外路前側方髄核摘出術. 整形外科35: 795-803, 1984.
- 17) 浦山茂樹, 舘崎慎一郎, 本江卓: 血行性化膿性脊椎炎一とくにtransdiscal abscessographyについて整形・災害外科27: 1943-1947, 1984.
- 18) 山田均, 半田豊和, 伊藤達雄, 辻陽雄, 舘崎慎一郎, 大島博: 脊椎カリエスによる結核性大動脈癌形成例を中心として一. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌27: 832-834, 1984.
- 19) 山田均, 伊藤達雄, 辻陽雄, 玉置哲也, 平野典和, 西島宗孝, 寺沢捷年: 頸椎症性変化を伴う脳脊髄疾患の臨床的検討. 整形外科35: 1513-1521, 1984.
- 20) 山田均, 伊藤達雄, 舘崎慎一郎, 平野典和, 小田切喜美子, 辻陽雄: 大殿筋皮弁による仙骨部褥瘡の治療. 整形外科35: 227-232, 1984.
- 21) 吉岡勉, 辻陽雄, 加藤義治, 宮田美恵子, 西能正一郎, 西能弘: 健常高校生の腰椎立位機能撮影における腰椎前後屈運動の解析一とくにInstant Center を中心として一. 整形外科ノマイオメカニクス4: 121-125, 1983.
- 22) 玉置哲也, 宮田美恵子, 松井寿夫, 辻陽雄: 脊柱側彎症に対するunder arm brace (The New York Orthopaedic Hospital Orthosis)の使用経験. 中部日本整形外科災害外科学会雑誌26: 1827-1829, 1983.

## 総説

辻陽雄: 高齢者腰痛, 下肢痛の考え方, 取り扱い方. 東京臨床整形外科医会会報8: 36-47, 1984.

- 2) 辻陽雄: 腰痛疾患の手術適応と術式選択. 外科治療50 : 302-309, 1984.
- 3) 辻陽雄, 加藤義治, 米沢孝信, 関戸弘通: <臨床講義> 胸椎椎間板ヘルニア. 日本医事新報「ジュニア版」J233 : 3 - 7 , 1984.
- 4) 玉置哲也: 脊髄モニタリング. 整形・災害外科27 : 1467-1473, 1984.
- 5) 伊藤達雄: 頸部脊柱管狭窄症. Clinical Neuroscience2 : 1488-1490, 1984.

#### その他

- 1) 辻陽雄: 医学と医療-整形外科卒後教育変革期によせて整形外科35 : 1136, 1984.
- 2) 辻陽雄: 臨床教育と医療. 臨床整形外科19 : 961, 1984.
- 3) 辻陽雄, 伊藤達雄: 脊髄(卒後研修Q & A). 整形・災害外科27 : 1241-1249, 1984.
- 4) 辻陽雄: 腰痛に対する使い方. 非ステロイド性抗炎症剤(塩川監), 46-50, 富山化学, 1984.
- 5) 玉置哲也: 赤7 回国際筋電図学会印象記. 脳波と筋電図12 : 159-162, 1984.
- 6) 井上駿一, 玉置哲也, 渡辺誠介: 頸・肩・腕の痛み, こり, シピレの診かた. 日本化薬, 1984.

#### 学会報告

- 1) 高桑一彦, 藤井保寿, 本江卓, 渡辺和敏: 習慣性肩関節脱臼に対するBoytchv 変法の経験. 第90回北陸整形外科集談会, 1984, 2, 金沢.
- 2) 大島博, 山田均, 野口哲夫, 岡野良文, 米沢孝信, 小坂泰啓, 辻陽雄: 化膿性膝関節炎7例の検討. 第90回北陸整形外科集談会, 1984, 2, 金沢.
- 3) 八島省吾, 辻陽雄, 舘崎慎一郎, 浦山茂樹, 石井勉: 腸腰筋肢位を主訴とした化膿性脊椎炎の一例. 第90回北陸整形外科集談会, 1984, 2, 金沢.
- 4) 北野悟, 辻陽雄, 加藤義治, 平野典和, 関戸弘通: 硬膜外腔に脱出した胸椎椎間板ヘルニアの一治験例. 第90回北陸整形外科集談会, 1984, 2, 金沢.
- 5) 小坂泰啓, 玉置哲也, 松井寿夫, 宮田美恵子, 大島博, 高野隆, 舘崎慎一郎, 辻陽雄: 先天性脊柱側弯症28例の検討. 第90回北陸整形外科集談会, 1984, 2, 金沢.
- 6) 佐野明美, 辻陽雄, 丸田喜美子, 北野悟, 関戸弘通, 高野隆: 家兎椎間板collagen, noncollagenous protein のH・3-Lysine incorporationに関する部位別検討. 第5 回放射性同位元素実験施設利用者研究発表会, 1984, 3, 富山.
- 7) 山田均, 舘崎慎一郎, 辻陽雄, 岡野良文, 石井勉, 小泉富美朝, 高田似, 神代靖久: 膝関節に発生した色素性絨毛結節性滑膜炎の7 例. 第62回中部日本整形外科災害外科学会, 1984, 4, 大阪.
- 8) 玉置哲也, 野口哲夫, 高野治雄, 辻陽雄, 中川 武夫, 今井克己: 脊髄誘発電位による脊髄モニタリングのpit fall と二, 三の問題点, 第62回中部日本整形外科災害外科学会, 1984, 4, 大阪.
- 9) 野口哲夫, 平野典和, 大島博, 宮田美恵子, 北野悟, 玉置哲也: 化膿性股関節炎の初期治療と予後. 第62回中部日本整形外科災害外科学会, 1984, 4, 大阪.
- 10) 高野治雄, 玉置哲也, 野口哲夫, 森田多哉, 大島博, 関戸弘通, 辻陽雄: 脊髄刺激と末梢神経刺激による脊髄誘発電位の比較-脊髄後方急性圧迫による影響. 第7 回脊髄モニタリングワークショップ, 1984, 4, 東京.
- 11) 玉置哲也, 野口哲夫, 山田均, 高野治雄, 岡野良文, 高桑一彦, 小坂泰啓, 辻陽雄: 脊髄症状をともなった症例における脊髄誘発電位について. 第7 回脊髄モニタリングワークショップ, 1984, 4, 東京.
- 12) 三橋隆, 山田均, 岡野良文: 腔骨神経腫瘍を伴った下腿骨過成長の一例. 第91回北陸整形外科集談会, 1984, 6, 福井.
- 13) 渡辺和敏, 藤井保寿, 本江卓, 高野隆, 高桑一彦: 透析患者に発生した根管症候群の2 例. 第91回北陸整

形外科集談会, 1984, 6, 福井.

14) 辻陽雄, 野口哲夫, 石井勉: 不安定椎弓にたいするセラミック株間スパーサーの試作と適応(予報). 第91回北陸整形外科集談会, 1984, 6, 福井.

15) 佐野明美, 辻陽雄, 丸田喜美子, 北野悟, 関戸弘通: 正常家兎腰椎椎間板におけるCollagen, Non-collagenous protein およびElastinの部位別含量と<sup>3</sup>H-Lysine incorporation について. 第12回整形外科基礎研究会, 1984, 6, 札幌.

16) 海木玄郷, 辻陽雄, 米沢孝信, 関戸弘通, 高野隆, 佐野明美, 山下真一郎: H<sub>2</sub>O<sub>2</sub> 定量走行負荷による実験的変形性膝関節症の作製およびLTocopherolによる進展抑制効果について(第一報). 第12回整形外科基礎研究会, 1984, 6, 札幌.

17) 加藤義治, 辻陽雄, 北野悟, 佐野明美: EHDP 投与rat のautoradiography による検討 とくに硬組織所見, Ca 代謝および細胞動態を中心として第12回整形外科基礎研究会, 1984, 6, 札幌.

18) 浦山茂樹, 辻陽雄, 丸田喜美子, 西島宗孝, 石井勉, 高野隆, 佐野明美: 家兎腰椎椎間板髄核摘出後の細胞ならびに線維輪構築に関する光顕的ならびに電顕的变化について. 第12回整形外科基礎研究会, 1984, 6, 札幌.

19) 平野典和, 辻陽雄, 丸田喜美子, 関戸弘通, 佐野明美, 吉伸孝仁: 椎間板水代謝に関する研究(第1報) - Tritium water による正常家兎椎間板の部位別代謝について第12回整形外科基礎研究会, 1984, 6, 札幌.

20) 館崎慎一郎, 辻陽雄, 八島省吾, 落合宏: Dunn 骨肉腫細胞の分化誘導に関する基礎的研究 第一報. 第57回日本整形外科学会総会, 1984, 6, 札幌.

21) 伊藤達雄, 辻陽雄, 山田均: 頸髄症判定基準に関する問題点と提案. 第57回日本整形外科学会総会, 1984, 6, 札幌.

22) 玉置哲也, 清水美恵子, 松井寿夫, 小坂泰啓, 辻陽雄, 市田露子, 北川正信: 先天性脊柱側弯症の一部検例. 第18回側弯症研究会, 1984, 6, 札幌.

23) 松井寿夫, 伊藤達雄, 本江車, 市村和徳: C<sub>1/2</sub>後方固定に対するwiring 方法の工夫について. 第13回北陸リウマチ研究会, 1984, 7, 金沢.

24) 館崎慎一郎, 辻陽雄, 加藤義治, 米沢孝信, 関戸弘通, 小坂泰啓, 八島省吾: 転移性脊椎腫瘍にたいするCeramic spacer replacement の適応と意義. 第13回脊椎外科研究会, 1984, 7, 東京.

25) 辻陽雄: 腰下肢痛一分析の仕方. 第1 田富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1984, 8, 室堂.

26) 玉置哲也: 手の外科一基本手技と実際. 第1回富山医科大学整形外科立山セミナー, 1984, 8, 室堂.

27) 伊藤達雄: 頸椎手術の手技と実際. 第1 回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1984, 8, 室堂.

28) 館崎慎一郎: 骨腫瘍の診断と治療の考え方. 第1 回富山医科薬科大学整形外科立山セミナー, 1984, 8, 室堂.

29) 伊藤達雄: Laminoplasty 手術におけるC<sub>2</sub>処置の工夫. 第17回脊椎外科同好会, 1984, 8, 静岡.

30) 清水一夫, 玉置哲也, 加藤義治, 市村和徳, 北川秀機, 辻陽雄: 胸髄に発生した巨大Cystic neurinoma の一治験例. 第92回北陸整形外科集談会, 1984, 9, 金沢.

31) 小坂泰啓, 西能正一郎, 西能拓, 吉岡勉, 出田富士夫: 急激に胸髄麻痺をきたした高度靭帯骨化の一症例. 第92回北陸整形外科集談会, 1984, h 金沢.

32) 西能拓, 西能正一郎, 吉岡勉, 出田富士夫, 小坂泰啓: 人工股関節置換術の予後調査. 第92回北陸整形外科集談会, 1984, 9, 金沢.

33) 玉置哲也, 中川武夫, 坪川孝志, 岩崎洋明: 脊髄不全麻痺における予後診断. 第5 回脊髄シンポジウム, 1984, 9, 東京.

34) Nakagawa T., Imai K., Murakami M., Inoue S. and Tamaki T.: Spinal cord monitoring during operations

on the spine and spinal cord. Société Internationale de Chirurgie Orthopédique, 1984, 9, London.

- 35) 加藤義治, 辻陽雄, 丸田喜美子: 成人発症型低磷酸血症性骨軟化症の1 症例とその硬組織所見.第6 回北陸Ca 代謝談話会, 1984, 10, 金沢.
- 36) Takano H. , Tamaki T. , Noguchi T. and Takakuwa K. : Comparison of spinal cord evoked potentials elicited by spinal cord stimulation and elicited by peripheral nerve stimulation. Second International Symposium on Spinal Cord Monitoring, 1984, 10, Erlangen.
- 37) Tamaki T. , Takano H. , Takakuwa K. , Tsuji H. , Nakagawa T. and Imai K. : An assessment of use of the spinal cord evoked potential in prognosis estimation of spinal cord lesion. Second International Symposium on Spinal Cord Monitoring, 1984, 10, Erlangen.
- 38) 海木玄郷, 伊藤達雄, 前田明夫, 大島博, 加藤義治, 辻陽雄: Spondylo – epiphyseal dysplasia (以下SED) congenita に伴うrespiratory Quadripareisis の一手術症例. 第四回パラプレジア医学会, 1984, 11, 福岡.
- 39) 高野治雄, 玉置哲也, 野口哲夫, 山田均, 高桑一彦, 森田多哉: 脊髄刺激と末梢神経刺激による脊髄誘発電位の比較(第2 報: 脊髄伸展による影響). 第14回日本脳波・筋電図学会, 1984, 11, 北九州.
- 40) 松井寿夫, 伊藤達雄, 本江卓, 市村和徳: 環軸関節亜脱臼に対するwiring の問題点とその工夫. 第63回田中部日本整形外科災害外科学会, 1984, 11, 松江.
- 41) 高野治雄, 玉置哲也, 辻陽雄, 野口哲夫, 関隆夫: 馬尾性間欠肢行に対する下肢電気刺激効果の解析. 第63回田中部日本整形外科災害外科学会, 1984, 11, 松江.
- 42) 海木玄郷, 高野治雄, 加藤義治, 伊藤達雄, 辻陽雄: 腰痛症に対するミオナールの使用経験. 北陸ミオナール研究会, 1984, 12, 金沢.
- 43) 金森昌彦, 舘崎慎一郎, 西島宗孝, 丸田喜美子, 前田明夫: 局所膝窩部リンパ節に血行性転移を示した骨肉腫の一症例. 第93回北陸整形外科集談会, 1984, 12, 金沢.
- 44) 前田明夫, 玉置哲也, 舘崎慎一郎, 海木玄郷, 北川秀機: 脊髄くも膜下腔に転移した勝枕腫瘍の一例. 第93回北陸整形外科集談会, 1984, 12, 金沢.
- 45) 市村和徳, 伊藤達雄, 山田均, 松井寿夫, 丸田喜美子: 当初腰椎疾患と見誤られた胸髄腫瘍の2 例. 第93回北陸整形外科集談会, 1984, 12, 金沢.
- 46) 本江卓, 藤井保寿, 渡辺和敏, 高野隆, 伊藤達雄, 野口哲夫: 脊柱管狭窄を伴う完全脱出型頸椎椎間板ヘルニアの検討. 第93回北陸整形外科集談会, 1984, 12, 金沢.
- 47) 辻陽雄: 腰椎外科におけるセラミック棘間ブロックの試作と応用. 第14回整形外科セラミック・インプラント研究会, 1984, 12, 東京.
- 48) 伊藤達雄, 辻陽雄, 玉置哲也, 舘崎慎一郎, 山田均, 加藤義治: 当科における上位頸椎手術について. 第722 回千葉医学会整形外科例会, 1984, 12, 千葉.
- 49) 辻陽雄: 椎間板の神秘とヘルニア治療の展望. 第722 回千葉医学会整形外科例会特別講演, 1984, 12, 千葉.

#### その他

- 1) 辻陽雄: 高齢者, 腰痛下肢痛の考え方, 取り扱い方. 第5 回日本臨床整形外科医会関東ブロック研修会講演, 1984, 2, 東京.
- 2) 辻陽雄: 腰椎前方固定術と椎間板ヘルニア前方摘出術「腰椎の手術—その手技とコツ」卒後教育セミナー, 1984, 3, 東京.
- 3) 辻陽雄: 整形外科の立場からみた「痘性麻癌」の診かたと治療. 石川県国保診療報酬審査委員研修会講演, 1984, 5, 金沢.
- 4) 辻陽雄: 腰痛下肢痛の促え方と対応. 山梨整形外科医会講演, 1984, 5, 甲府.

- 5) 辻陽雄: 腰痛の解析と治療. 三重大学整形外科教室研修会講演, 1984, 7, 三重.
- 6) 辻陽雄: 名医からのメッセージ「腰」, 1984, 8, NHKラジオ第2放送.
- 7) 辻陽雄: 肩こり, 腰痛について. 富山市保健学級講演, 1984, 9, 富山.
- 8) 辻陽雄: しびれ, 肩こり, 腰のいたみ養生法, 井波町健康大学講座講演, 1984, 11, 井波.
- 9) 辻陽雄: 腰痛症. チバガイギーメデイカルファイル放送, 1984, 11.
- 10) 辻陽雄: 更年期の腰の痛み, 足のしびれ—養生法. '84富山県婦人健康大学校講演, 1984, 11, 富山.